

\クラウドファンディングで実現！／

大阪・関西万博で展示された培養肉の 全国巡回展示がスタート！

【7～10 月：大阪科学技術館・大阪大学総合学術博物館、以後全国各地にて】

❖ 概要

大阪大学は、運営パートナーとして参画する「培養肉未来創造コンソーシアム」が 2025 年日本国際博覧会(大阪・関西万博)で披露した、展示ブース「家庭で作る霜降り肉」の一般公開を 2026 年 7 月から開始します。北海道から鹿児島県まで、日本全国の公立の科学館を中心に巡回展示を行い、3D バイオプリント技術による培養肉の実物・未来の培養肉ステーキ自動製造装置「ミートメーカー」(コンセプトモデル)などからなる展示を通じ、来場者の皆さまにフードテックの最先端である培養肉の可能性に触れていただけるブースとなっております。万博に行くことができなかった・万博に行ったけれど見ることはできなかった方にも、当時のブースの雰囲気体験いただける展示となっております。お近くに行かれる際は、ぜひお立ち寄りください。

なお、本プロジェクトは、大阪大学が 2025 年 12 月から今年 2 月にかけて実施したクラウドファンディングを通じ、ご支援いただいた寄付金(総額 1089 万 6000 円(当初目標 500 万円))を活用して実現するものです。

巡回展示に関する最新情報やスケジュールは、「培養肉未来創造コンソーシアム」ウェブサイトでご確認ください。
(<https://cficm.jp/>)



3D バイオプリント技術による培養肉の実物
(写真は大阪・関西万博会場で撮影)

❖ 直近の展示イベント予定

◆大阪科学技術センター特別展示 「まだ見れる！学べる！大阪・関西万博」

【期間】 現在開催中～2026 年 7 月 14 日(火)、および 2026 年 8 月 18 日(火)～10 月上旬

※8/18(火)以降は別イベント出展等により一時的に展示がない場合がございます。

【場所】 大阪科学技術館(大阪市西区靱本町 1 丁目 8 番 4 号) 2 階

開館時間などの詳細は、下記の大阪科学技術館 HP にてご確認ください。

<https://www.ostec.or.jp/pop/>

◆大阪大学工学部創始 130 周年記念展「先へ、さらに先へーForward and Beyond」

【会期】 2026 年 7 月 18 日(土)～2026 年 8 月 8 日(土) ※日曜日・祝日休館

10:30～17:00(入場は 16:30 まで)入場無料

【場所】 大阪大学総合学術博物館 待兼山修学館 3 階多目的室(大阪府豊中市待兼山町 1-20)

<https://www.museum.osaka-u.ac.jp/guide/access/>

【その他関連情報】

7月31日(金)には、同博物館において、「培養未来創造コンソーシアム」運営委員長でもある、**大学院工学研究科 松崎 典弥教授**によるミュージアムトーク「培養肉で夢見るミライー次の130年へー」などのイベントも予定しております。

詳細は下記の大阪大学工学研究科 HP をご覧ください。

<https://www.eng.osaka-u.ac.jp/ja/topics/event/29702/>



❖ 培養肉未来創造コンソーシアムについて

「培養肉未来創造コンソーシアム」は、2023年に大阪大学大学院工学研究科・株式会社島津製作所・伊藤ハム米久ホールディングス株式会社・TOPPAN ホールディングス株式会社・株式会社シグマックスにより設立されました(2024年5月にZACROS株式会社が参加)。培養肉は、人口増加に伴うタンパク質の供給不足および温室効果ガス排出などによる環境問題への解決策の1つとしての可能性を持っています。本コンソーシアムは、3D バイオプリントによる培養肉製造技術の社会実装に向けて協業しており、大阪・関西万博での展示はその活動の一環でした。詳細は「培養肉未来創造コンソーシアム」ウェブサイト(<https://cficm.jp/>)をご覧ください。